

⑤ 高速移動体に備える人体保護装置用の袋体の構造

⑫ 実 願 昭47-3798
 ⑬ 出 願 昭46(1971)12月30日
 ⑭ 考 案 者 野中康平
 東京都杉並区荻窪1の12の7
 山口惟孝
 川崎市中原区上小田中18.1
 同 杉山繁
 延岡市愛宕山85の1
 同 佐藤浩一
 吹田市津雲台2の2
 同 金田明
 横浜市保土ヶ谷区法泉町16
 ⑮ 出 願 人 旭化成工業株式会社
 大阪市北区堂島浜通1の25の1
 ⑯ 代 理 人 弁理士 豊田善雄

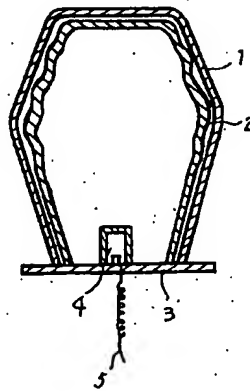
⑥ 実用新案登録請求の範囲

ゴムによる塗膜層と軽金属の微粉末による遮熱層を設けた薄手の柔軟な基布から成る衝撃緩衝用の袋体と、カーボン塗布による耐熱層と軽金属微粉末塗布による遮熱層を設けた天然繊維または再生繊維製の基布から成る展開用膨張袋体とで構成される高速移動体に備える人体保護装置用の袋体の構造。

図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る袋体が膨張したときの断面図、第2図は外袋の構成を示す断面図、そして第3図は内袋の構成を示す断面図である。1は外袋の基布、2は内袋の基布、3は袋体の取付板、4はガス発生装置、5は導線、6はゴム塗膜層、7、9は遮熱層、8は非通気性層。

第1図



第2図



第3図

